

令和5年4月スタート！市民病院は「発達外来」の診療体制を強化します！

～ 市内のお子様の育ちを支えるために、子どもサポートセンターと連携し、発達に関する診療体制を強化します ～

発達外来受診のご案内

○受診方法

家族から受診のための予約が必要です。保護者の方は発達外来診療申込書へ記入して病院へ提出してください。用紙は病院の窓口のほか「発達相談」の窓口となっている子どもサポートセンター（☎71-0450）、保育園、学校にもあります。

- ※ 予約についてご心配の方は、それぞれの相談窓口へご相談ください。
- ※ 診療申込を委任すれば、それぞれの相談窓口から病院へ提出することも可能です。

○対象年齢

乳幼児～15歳まで（16歳以上は要相談）

○診療日

	月		火		水		木		金	
	AM	PM	AM	PM	AM	PM	AM	PM	AM	PM
第1週					天田		平林			
第2週					(天田)					
第3週					天田		平林			
第4週		※			(天田)					
第5週		※			天田		平林※			

平林医師…第5週木曜日がない月は、※の最終週の月曜日に診療日を変更します。
天田医師…当面、第1、3、5水曜日の診療とし、10月以降は毎週診療予定です。

心理相談・心理検査のご案内 ※R5.8～

～ 医師の診察と合わせて臨床心理士が支援します ～

- 心理相談…ご家族やお子さんに関わる方からお話を伺い、抱えている問題について一緒に考えていきます。
- 心理検査…お子さんを理解するために、必要に応じて心理検査等を行います。

言語療法のご案内

○対象となるお子さん

- 言葉の発達に遅れがみられる。または遅れが疑われる。
- 言葉でのコミュニケーションがとりづらい。
- 発音が不明瞭で、話の内容が伝わりづらい。

など、言葉やコミュニケーションに何らかの課題のあるお子さんが対象です。

○どんなことをするのでしょうか

まず、言葉やコミュニケーションの力がどのような状態か調べます。

その上で、

- お子さんが今持っている言葉やコミュニケーションの力で生活しやすくなるように、また、それらの力の成長を後押しするために、周囲の人たちの関わり方や環境づくりの助言をおこないます。
- 発音が未熟だったり、不明瞭だったりするお子さんには、正しい発音が獲得されるような練習をおこなうこともあります。

～ “子ども発達を支える”市民病院スタッフ紹介 ～

【医師】発達外来…平林伸一、天田大輔 小児科…服部和裕

【臨床心理士】 R5.8 雇用

【言語聴覚士】 餅田亜希子

【作業療法士】 R5.10 雇用予定

東御市民病院 TEL : 0268-62-0050 Eメール : hospital@city.tomi.nagano.jp